

社長記者会見を開催

1月18日、本社M館に完成したばかりの当社ライブセンターにて、三村景一社長が記者会見を行ないました。会見の概要は以下の通りです。

■2019年を迎えて

まずお伝えしたいことは、おかげさまで視聴率が好調だということと、その一方でスポット売上が不調で、放送業界の収支構造がいよいよ変わってきたということ、つまり視聴率が好調なら業績もついてくるという時代ではなくなってきたことをあらためて感じているということです。

とはいえ、昨年2018年の年間視聴率は全日帯、ゴールデン帯の2つの時間帯で2位となりました。ちょうど1年前には2017年の年間視聴率は全日帯で22年ぶりの2位、ゴールデン帯が1999年以来18年ぶりの2位に浮上したとお伝えしましたが、去年1年間、好調をキープできたと嬉しく思っています。また、2019年も正月3が日の視聴率が全日・G帯・P帯でここ12年のベストを記録するなど幸先の良いスタートを切ることが出来ました。

■グループ体制について

次に、ホールディングス体制になって間もなく2年を迎えますが、去年は9月に新規事業創出子会社のMBSイノベーションドライブを設立、11月にはホラーコンテンツ制作会社「闇」を傘下に収め、グループの事業領域を拡大していく動きが出てきました。MBSイノベーションドライブのオフィスは東京の表参道にありますが、実に様々な分野の方々とビジネスの話をさせていただいていると聞いていて、MBSと一緒にやってみようと思ったださる方が多いことを有難く感じています。今後はVRなどの先端技術から、関西地域再生に向けた取り組みまで、幅広い分野に投資していきたいと考えています。

■ライブセンター完成の件

きょう、この記者会見を完成間もないライブセンターで実施することができました。今月28日にはこのライブセンタースタジオからの生放送が始まります。何度もお伝えしていることですが、生放送も、イベントも、劇場も全てライブで、ライブを大事にしていきたいと考えています。そのためのバックヤードが完成したということで、有事には頼りになり、平時にはワクワクさせる放送局になっていきたいと思っています。4月からは、14時～19時をトータルに捉えて新しいタイムテーブルがスタートする予定ですが、私から現場には「もっとワクワクさせて欲しい」と指示を出しています。

■節目を迎える長寿番組について

MBSには長寿番組といえる番組が増えてきていて、ラジオでは「ありがとう浜村淳です」が4月に45周年を迎え、番組がスタートした頃のことを題材にしたラジオドラマを放送するほか、浜村さん本人が出演するイベントなどを予定しています。テレビも去年は「皇室アルバム」が放送3,000回、「情熱大陸」が1,000回を迎えましたが、今年はその「皇室アルバム」が放送開始60周年、「痛快!明石家テレビ」が30年目に入ります。好評いただいている「プレバト」はまだ7年目に入ったところですが、民放を代表する教育番組となり、これらの番組と並ぶ息の長い番組に育てて欲しいと現場には伝えているところです。

■e-sportsの大会開催について

YUBIWAZA CUPというe-sportsのアマチュア最高峰の大会を大阪で開催することにしました。詳細は今月24日のYUBIWAZA番組内で告知します。関西にあって日本随一の大会、という風に育てて行って欲しいと期待しています。

以上

問い合わせ先：株式会社毎日放送広報部

電話:06-6359-1123 (代表)